



広島通信病院だより

No.121 2016.7

院長就任のごあいさつ

広島通信病院 院長 杉山 悟

新しく広島通信病院長の命を受け、4月1日に就任いたしました。微力ながらよりよい病院作りに貢献する覚悟ですのでよろしくお願い申し上げます。病院全体の責任者という立場になりましたが、もちろん外科手術にも今までどおり携わりますのでご安心ください。

広島通信病院だより（1月号）の井上前院長の挨拶にもありますように、当院は地域に必要とされる病院を目指して取り組んできました。内科、外科、産婦人科、小児科、眼科、整形外科の6科で、病床数110床で診療を行っています。基幹病院（大病院）が立ち並ぶ広島市内にあっては小規模ではありますが、総合病院として信頼され安心して治療を受けられる病院として利用いただけることを目指しています。

われわれは大病院ではないですが、小規模ながらしっかりした総合病院を作り、大病院やクリニックと連携して、社会のニーズの一翼を確実に担う医療機関でありたいと思っています。また、入院治療後の病状が安定した患者さまに対して、在宅復帰等に向けての経過観察やリハビリ・在宅復帰支援などが行えるよう、地域包括ケア病床を10月から導入できるよう準備を進めているところです。

どうか、広島通信病院をこれまで以上に皆さまの健康の見張り番として、あるいは困ったときに気軽に相談できる病院としてご利用ください。そして、病院が少しでも進歩していくためには、みなさまの声が必要です。皆さまの声を聞かせていただくために病院玄関の受付正面に投書箱（ふれあいポスト）を設置していますので、気付いたことがあればお書きいただき、病院を育てていただきますようお願い申し上げます。

今年も暑い夏がやってきました。オリンピックの熱い戦いも始まりますが、ひとたび健康を害すると猛暑はわれわれの体に強烈に襲いかかります。健康に留意されて、みんなで暑い夏を乗り切りましょう。



ロコモティブシンドローム

整形外科医長 松 永 匡 史

ロコモティブシンドロームとはなんだろうという方も多いと思います。

それは、骨、関節、筋肉といった運動器の機能が衰えることにより日常生活での自立度が低下し、寝たきりになる可能性、危険性が高い状態のことを指します。

日本では世界に先駆けて超高齢化社会を迎えており、支援や介護を必要とする人も急増しています。今後更に高齢化が進むことを考えられ、運動器の機能不全により要介護状態及び要介護リスクの高まった状態をロコモティブシンドロームと日本整形外科学会が提唱しました。

運動器不安定症とは異なり、ロコモティブシンドロームは運動器不安定症を含み、疾患の前段階、いわゆる未病をも含む、予防を意識した概念であります。

原因としては、運動器自体の疾患や加齢による運動器機能不全があります。

運動器自体の疾患とは加齢に伴う様々な運動器疾患のことで、痛み、関節可動域制限、筋力低下、麻痺、骨折などにより、バランス能力、体力、移動能力の低下を来たします。

加齢による運動器機能不全としては、加齢による身体機能の衰えのことを指し、閉じこもりなどで運動不足になると運動機能の低下が起こり、容易に転倒しやすくなります。

ロコモティブシンドロームは「寝たきり」や「要介護」の主要な原因とされ、メタボリックシンドロームや認知症と並び、健康寿命の短縮や寝たきりや要介護状態の3大要因のひとつであります。

高齢者は、「加齢」や「運動不足」に伴う多様な要因のため、歩く、衣服の着脱やトイレなど最低限のADL（日常生活動作）さえも自立して行えなくなり健康寿命の短縮、閉じこもり、廃用症候群や寝たきりなどの要介護状態になっていきます。

ではどうしたらいいのでしょうか。次回、ロコモティブシンドロームの診断とその対策について説明いたします。





皮膚・排泄ケア認定看護師としての活動

3階病棟 宇代 美佐子

私は、2012年に皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を取得しました。認定看護師とは特定の看護分野において専門的に学び、より質の高い看護を提供できるように看護協会が定めた認定制度です。現在21分野あり、皮膚・排泄ケア認定看護師は創傷・ストーマ（人工肛門）・失禁などの排泄管理の3領域について専門的なケアを提供します。

主な活動としては、スタッフや患者さん、その家族の方から褥瘡（床ずれ）やストーマケア、おむつかぶれや失禁などの相談を受け、それに対し適切なケアができるように教育、指導を行っています。退院されてからも困ることがないようにセルフケアやスキンケアについての支援も行います。

また、褥瘡対策委員会のメンバーとして医師、薬剤師、管理栄養士、看護師等とともに褥瘡ケアに携わっています。院内での褥瘡発生がないように予防ケアに努めています。

これからは地域に貢献できるよう活動の場を広げていきたいと思っています。

平成28年度 糖尿病教室（7月～9月）の開催

7～9月のテーマは「糖尿病に特有な合併症」と「糖尿病全般」についてです。

教室は午後2時から東館3階会議室（内科外来の上の階）で約1時間開催しています。

どなたでも無料で参加できますのでたくさんの方のご参加をお待ちしております。

8月はランチ会を開催予定しています。実際に病院で出されている糖尿病食について勉強してみましょう。

※ランチ会の会場は「本館2階会議室」です。予約制で参加費500円が必要です。

※日程・講師・講義内容・開催場所については変更がありますのでご了承ください。

月	日	担当者	内 容	テ ー マ
7	7	眼 科 医 師	糖尿病網膜症 *3大合併症の眼の合併症	糖尿病に特有な合併症
	28	歯 科 医 師	糖尿病と歯周病 *口腔ケアの必要性 *口腔ケアの方法 県立広島病院 歯科・口腔外科 医師	
8	10	管 理 栄 養 士	ランチ会	
9	8	内 科 医 師	糖尿病全般	糖尿病全般
	15	理 学 療 法 士	糖尿病の運動療法	
	29	管 理 栄 養 士	食事のポイント	

肝臓病教室の開催



本年度も年4回の予定で肝臓病教室を開催します。

第2回目は、9月16日（金）午後2時から約1時間、東館3階会議室（内科外来の上の階）で開催します。

今回のテーマは、「アルコール性肝疾患」を予定しています。

参加は自由です。

○外来診療日のお知らせ

(黄色が変更部分)

科別	曜日別 診察室	月	火	水	木	金	受付時間		
内科	午前	1	小池(1・3・5)	高野	正岡(2・4)	児玉	白神	初診	再来受付機
		2	井上	井上	児玉	井上	保崎		
	午後	3	白神	保崎	井上	松尾	児玉	午前 8時30分 ～ 11時30分	午前 8時15分 ～ 11時30分
		4	松尾	近藤	保崎				
※内科は一部変更になる場合がございますので、外来窓口でご確認ください。							午後 1時30分 ～ 4時00分	午後 1時30分 ～ 4時00分	
外科 (要予約)	午前	1		杉山(静脈瘤外来)		杉山(静脈瘤外来)	杉山	整形外科のみ	整形外科のみ
		2	宮出	因来	宮出	宮出	因来		
産婦人科	午後		手術	予約検査外来	手術	予約検査外来	手術	紹介状 有 11時30分まで 無 10時30分まで	予約 有 11時30分まで 無 11時00分まで
		午前		新谷(初・再診)	新谷(初・再診)	新谷(初・再診)	新谷(初・再診)	新谷(初・再診)	診療時間
小児科	午後		新谷(予約再診のみ)	手術	新谷(予約再診のみ)	手術	新谷(予約再診のみ)	午前 9時00分～ 午後 2時00分～	
		午前		川野	鎌田	川野	鎌田	川野	面会時間
眼科	午後	1	川野	鎌田	川野	鎌田	川野	午前 10時00分～11時30分 午後 3時00分～8時00分	
		2	鎌田	川野	鎌田		鎌田	午後 3時00分～8時00分	
整形外科	午後		一般診療 担当医	予防接種(要予約) 予約診療(要予約)	乳児健診 (要予約)	一般診療 担当医	予約診療 (要予約)	・医師名が書いてあるところは診療日です。 土曜日、日曜日、祝祭日は休診です。 ・医師名が書いてあっても、緊急手術等で 変更又は臨時休診となる場合があります。 院内掲示板、電話等でお確かめください。 (TEL.082-224-5355:医事係)	
		午前		豊田	豊田	豊田	豊田	豊田	
整形外科	午後	1	進藤	進藤	進藤	松永	進藤		
		2	松永	松永			松永		
			予約外来 (松永)	手術	予約外来 (進藤)	手術	予約検査外来 手術		

※人間ドックや受験・就職等の健康診断、がん検診、予防接種も実施しています(要予約)。

病院のご案内



(交通案内)

●市内電車

宇品線、宮島線(①広島港行②宮島行③江波行)
「広島駅」～「八丁堀」下車、白島線に乗り換え
白島線
「八丁堀」～「家庭裁判所前」
電停下車徒歩2分

●JR

山陽本線「新白鳥駅」下車徒歩12分

●バス(広電バス)

牛田～江波線(6号線)
「広島通信病院前」バス停下車徒歩1分
戸坂線(12号線)
「広島通信病院前」バス停下車徒歩2分

●バス(広島バス)

横川駅～広島大学病院(23号線)
「西白鳥」バス停下車徒歩7分

●アストラムライン

「城北駅」で下車徒歩7分

●駐車場あり

広島通信病院の理念

私たち広島通信病院は、地域及び職域から親しまれ、信頼される医療サービスを提供します。

基本方針

- 患者さま第一の視点で、満足される医療サービスの提供に努めます。
- 新しい医療技術の修得、充実したチーム医療で信頼される質の高い医療サービスを提供します。
- 地域及び職域から頼りにされる病院として、病診連携に努め経営基盤を強化します。
- 社員は患者さまサービス向上に向けて研鑽し、自らの成長と患者さまの満足に共有できる医療環境を創ります。

広島通信病院だより

第121号

発行年月 2016年7月
編集発行者 広島通信病院
〒730-8798 広島市中区東白鳥町19-16
TEL (082) 224-5350